



福島県立橘高等学校
進路だより 第5号

令和7年8月29日

橘高校進路指導部



この夏の進路行事について報告します。

1 メディカルセミナー（希望者）

7月5日(土)、12日(土)、19日(土)の3日間、看護、保健科学、医学の3分野に2年生22名が参加しました。

2 自己変革 plan2（希望者）

7月16日(水)、自己変革 plan2として1・2年生15名が参加し、JAXA 筑波宇宙センター、地図と測量の科学館を見学しました。以下は生徒の感想です。

「宇宙関係の仕事に就くには沢山の努力が必要だと改めて感じた。」「骨密度が低くなったり身長が伸びたりするのが面白い。」「衛星が私たちの生活にかかせないのだとわかった。」「自分が思っていたよりもずっとスケールが大きいもので、医療や環境など様々なものに繋がっていることがわかった。」

3 宇都宮大学見学会（希望者）

7月26日(土)、宇都宮大学のオープンキャンパスにあわせ、宇都宮大学見学会を実施し、2年生44名が参加しました。以下は生徒の感想です。

「国際学部ならではのよさが沢山見つけられた。」「データサイエンス経営学部ではどのようなことを学び、将来どのようなことに活かすことができるのかを知ることができた。」「データサイエンスや経営に関する模擬講義を聞いて、宇都宮大受験の見通しが持てた。」

4 山形大学見学会（希望者）

7月26日(土)、山形大学のオープンキャンパスにあわせ、山形大学見学会を実施し、2年生32名が参加しました。以下は生徒の感想です。

「教育学部について学ぶ内容や大学生活、入試方法について知ることが出来た。」「理学部で入学後にコース選べるというのがいいなと思った。」「ガンマ線バーストについての講義が面白かった。」

5 東北大学見学会（1学年）

7月30日(水)、1学年の行事として、東北大学のオープンキャンパスに参加しました。川内キャンパス（文・教・法、経）、青葉山キャンパス（理・工・薬・農）、星陵キャンパス（医・歯）の3つのキャンパスのいずれかを見学しました。以下は生徒の感想です。

「図書館の本の数がすごかった。自分が調べたい分野の他にもたくさんの本があって、わくわくした。」「東北大の理系は時代の最先端の技術が集まっていた面白かった。」「教育学部の学科の種類が豊富なのが印象に残った。」「経済学部が1番印象的だった。国際的な繋がりが注目され、海外留学をする人も多いことに驚いた。」

6 新潟大学見学会（希望者）

8月7日(木)、新潟大学のオープンキャンパスにあわせ、新潟大学見学会を実施し、1・2年生72名が参加しました、以下は生徒の感想です。

「人文学部での具体的な活動を知ることができて、人文学部への興味がさらに深まった。」「それぞれの学部の特徴や内容などを学び、将来の進路と結びつけて考えることができた。」「新潟大学の学部の説明や大学での生活の仕方を学んだ。」



7 東北大プレ解説会（希望者）

8月17日(土)、3年生16名が参加し、福島高校と合同で、「東北大プレ」（模試、8月8日(金)実施）の数学、英語、国語、化学について、代々木ゼミナール講師の解説を聞きました。とても有意義な講義でした。

8 福島大学高校生セミナー（希望者）

8月19日(火)、1年生48名、2年生38名が参加し、福島大学で高校生セミナーが行われました。1年生は、学校教育についての講義を聞いた後、班に分かれて意見交換を行いました。2年生は、小学校、中学校の各分野に分かれ、模擬授業等を体験しました。

〜〜〜〜教育実習生から橘高生にむけて（その2）〜〜〜〜

教育実習生からのメッセージの第2弾を掲載します。

☆ 大学における講義や学習の様子を教えてください。

E（歴史）大学の講義は、専門的な分野から地域と連携した学習など幅広く、自分が興味のある分野を学ぶことができる。学部によっては、3年生からより専門的な知識を学ぶことができるゼミに分かれ、研修旅行に行く行事もある。地域と深く関わり、自主性を持って学習に臨む学生が多い。

F（教育）大学では必修の授業以外は自分が学びたい授業を選んで時間割を作ることができる。ただ、勉強するもしないも全て自分次第なので、高校生の時よりも時間を見つけて自分で勉強する力が必要になる。

G（体育）1年次には、必修が多く、2年になると、体育学科では、コーチングコース・トレーナーコース・マネジメントコースの3つに分かれて、より専門的なことを学ぶ。教職選択者は、卒業単位に含まれない授業が多く、3年後半まで多くの授業がある。設備が整っており、実験等の授業が充実している。

☆ 大学における生活の様子を教えてください。

E 1、2年生のときは必修が多いが、午前中に授業が終わる日もある。3、4年生になると、授業自体は少なくなるが、自分で学びたい分野を深く研究していくことになる。大学生になると、自分の時間が増え、自分が楽しめることやしたいと思うことをたくさんできるので、楽しんでほしいと思う。

F 大学では、午前中に授業がない時もあるため不規則な生活になりがちである。帰宅が遅くなると寝るのも遅くなるし、長期休みが多いので昼夜逆転した生活になる人もいるので注意してほしいと思う。しかし大学生は自由が増え、空きコマに出かけたり車で出かけたり自由な生活ができるのが生活の楽しさだと思う。勉強、部活やサークル、バイトなどなど、時間があるからこそ色々なことをやってみたら充実した楽しい大学生活が送れると思う！

G 運動部に所属している学生が多い。ボランティア活動や、小中学校の授業支援などの活動を行っている人がいる。アルバイトと部活学業を両立している人もいる。体育館が5つあり、授業の合間にトレーニングをしている人がたくさんいる。

☆ 橘高生に向けてメッセージをお願いします。

E 一度しかない高校生活なので、学校行事、部活動など全力で楽しもう。たくさんのに触れて、たくさんの人と関わっていくことで、自分の知見を広げることができる。自分の興味ある分野を見つけて、大学を考えよう。大学に行くためには勉強することが必要不可欠。高校1,2年生のうちから予習、復習をすることで勉強の習慣をつけるとよい。

F 大学には、ものすごい数の学部や学科があるので、必ず自分がしたいこと、学びたいことがある大学があるはず。それをみなさんには見つけて、目指してほしい。大学は楽しい場所で夢に向かって頑張れる場所。もし今、成績が悪くても大丈夫。成績なんて自分次第でどうにでもなる。(私も200位台になることもしばしば…)だから行きたい大学・学部を目指して全力で頑張してほしい。3年生もあせらず、着実に一步一步、将来に向けて頑張ってください。橘高校のみなさんなら大丈夫。応援しています。

G 高校生にしかできないことがたくさんあると思う。悔いが残らないように毎日過ごしてほしい。毎日1つでも何かを続ける習慣を身につけ、受験勉強にも活かしていければ、結果がついてくる。たくさん大学を調べて、自分のやりたいこと、学びたいことに合った進学先をしっかり考えて決めることが重要だと思う。みなさんの高校生活が充実したものになることを願っている。頑張ってください!!

